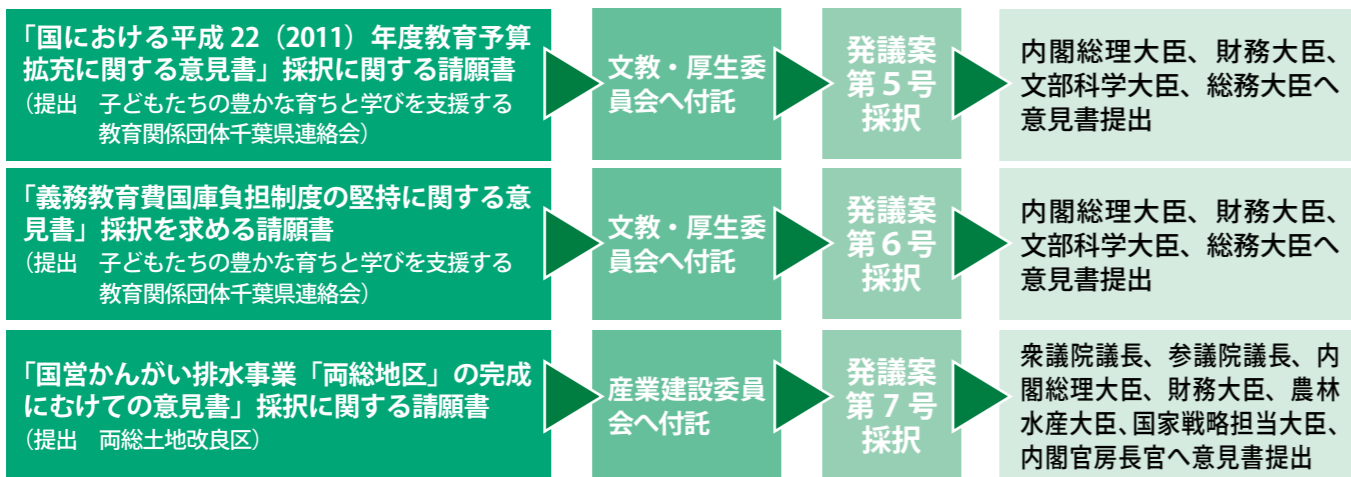


6月定例会 (6月9日~17日)

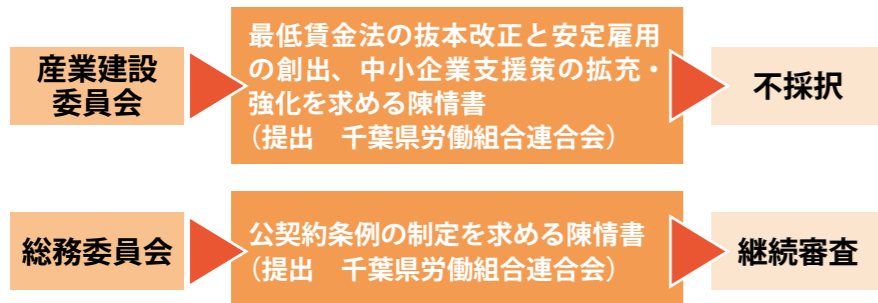
審議結果

- 平成21年度多古町一般会計予算繰越明許費の繰越報告について
- 株式会社多古の経営状況説明書類の提出について
- 契約の締結について(多古町役場庁舎省エネ改修工事関係) 可決【賛成全員】
- 契約の締結について(多古町民牛尾体育館耐震補強工事関係) 可決【賛成全員】
- 千葉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について..... 可決【賛成全員】
- 平成22年度多古町一般会計補正予算(第1号)について(ゆめ半島千葉国体関係) 可決【賛成全員】
- 多古町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について(発議:柳下清他8名)..... 可決【賛成多数】
- 多古町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例に対する修正動議(発議:広瀬弘二他1名)..... 否決【賛成少数】

請願



陳情 (3月定例会より継続審査となっていたもの)



椎名 義光 議員

国保税の低所得者に対する負担軽減について伺います

通告時間 60分

負担割合のバランスを見ながら検討していきます

国保税の算定について

問 今年度の低所得者に対する負担軽減の特徴は何ですか。

町長 いわゆるリストラ等を含む非自発的失業者の方に対する国保税の軽減措置を行うため、一定の要件に該当する方の前年給与所得を100分の30に減額して課税する規定や、夫が後期高齢者医療制度へ加入した場合の社会保険の被扶養者であった65歳以上の方の減免期間を延長する規定の整備を図ったところです。

問 負担限度額を4万円引き上げる場合、2割軽減の対象となる中間所得層にしわ寄せがあると思われ、負担軽減の対策費を一般会計から繰り入れるべきではありませんか。

町長 来年度実施する被保険者均等割額と世帯平等割額の7割、5割、2割の軽減措置については、負担割合のバランスを見ながら、質問の趣旨が反映できるかどうかを含めて検討し、担税能力に見合うよう努力をしていきます。

問 資産割課税が47・7%と近隣自治体と比較しても20%近く比重が大いですが、資産が世帯主の名義でない場合は課税できないなど不公平です。改めるべきではありませんか。

税務課長 基礎課税分の資産割は必要と考えています。しかしな

から、後期高齢者支援分と介護納付分につきましては、基礎課税分で算定していただきますので、資産割をなくすことも必要と考えています。

町税等の滞納整理について

問 平成19年の税改正で、町県民税は5%から10%へと倍化しました。定率減税廃止後は重税感が強まり国保税の負担等も重なり滞納が重要な問題になってきました。そこで滞納者に対して、憲法の生存権や財産権を守り、一人一人の状況を把握して懇切丁寧に行われているでしょうか。

町長 国税徴収法、地方税法はじめ、あらゆる法律を遵守して、適正公平に行っています。

問 滞納整理マニュアルの中で、納税誓約書を書かせるようになっていくようですが、差し押さえができるような強権的なやり方であり問題です。国税通則法46条の2、納税の猶予申請書に改める必要がありませんか。

町長 県の研修で、滞納整理実務研修などがあり積極的に参加しています。そのテキストの中に、滞納整理実務マニュアルがあり、徴収事務の参考にしております。

税務課主幹 滞納者一人一人に対し事前の調査、課税の資料などを発行しています。

問 滞納者は住民サービスの制限を受けることがありますか。

副町長 町補助金交付要綱で「町税などを滞りなく納付しないもの」と制限を設けています。これは、納税完了者との公平を失することへの配慮です。

税務課主幹



税務課の窓口はより相談しやすい環境を望みます

問 税務課窓口は、納税者個人のプライバシーが守られているでしょうか。

税務課主幹 受付の機の配置など改善をしてきましたが、更に工夫してブースで囲うなど、相談者のプライバシー保護も考えてまいります。

問 滞納者は住民サービスの制限を受けることがありますか。

